

思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会

第16回 通常総会

コロナに負けるな南部まち協



New 碧海公園



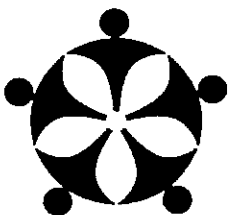
市制50周年ダンス練習中!



日時 令和3年5月23日(日) 13:00~

場所 高浜市南部ふれあいプラザ

2階談話室



ちょうどいいまち
ちょっといいまち
これまでもこれからも
2020高浜市50th

〒444-1322

愛知県高浜市二池町1-8-5

高浜南部まちづくり協議会

TEL 0566-52-2123

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会

第16回 通常総会次第

1 開会のことば

今年の総会は、コロナウイルス発生により3密を回避するため書面議決とさせていただきます。なお、総会当日は理事長はじめ議事録署名人など6名の出席のもと皆様から返信された議題の賛否を開封させていただきます総会とします。

2 理事長あいさつ

令和2年度コロナ禍の中、公私ともに制約の多いまち協事業活動にご協力いただき誠にありがとうございました。お陰をもちまして主要各事業項目は目標達成し、次の第7次総合計画へ展望が開けて参りました。

本日の総会報告を基に皆様からのご意見を頂き次につなげたいと思います。

3 議 事

第1号議案 令和2年度 事業報告の承認について

第2号議案 令和2年度 収支決算の承認について

第3号議案 令和3年度 事業計画（案）の承認について

第4号議案 令和3年度 収支予算（案）の承認について

第5号議案 令和3年度 理事・監事選任（案）の承認について

4 閉会のことば

現在コロナウイルスで活動のほとんどが停止しています。この先、行政からの通達により再開される目途がつきしだい随時関係者の方々へはご連絡させていただきますので、その際にはご協力を宜しくお願い致します。

1. 事業実施の方針

高浜南部まちづくり協議会は、高浜市立港小学校区内の住民や各種団体が互いに協力し、住民相互の連帯感と自治意識の向上を図り、高齢者、チャレンジド(障がい者)、子どもたちを始め、すべての住民が共に支えあい、やすらぎとふれあいのある心豊かな地域共生のまちづくりを目的とする事が設立の理念として示されています。

令和2年度は第6次総合計画のまとめとなる新計画を考慮していましたが、新型コロナウイルス拡散の対応に追われ度々活動の変更が必要とされました。しかし地域の方々の協力もあり、感染防止対策に取り組みながら重点とする活動は遂行できました。

2. 事業の実施に関する事項

ア チャレンジドの自立支援に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
地域美化活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの地域共生の理解度向上を更に定着するため、プラザ周辺の美化活動を実施した。 ・草刈り、花苗、消耗品等 ・参加者 12ヶ月×最大25名=201名	67,666
就労体験活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの就労支援に向け、プラザ駐車場や階段・トイレの清掃活動を通して就労実習・就労体験を実施した。 ・お茶代、消耗品等 ・参加者 12ヶ月×22日×7名=1,848名	184,800
支援勉強会			*		*		*		*		*		*	スタッフを対象にチャレンジド支援に関する勉強会を実施した。 ・参加者 6回×13名=78名	0
施設等見学会														先進的事例施設等の視察研修を行い、取り組み状況からスキルアップを目指したがコロナで中止した。	0
チャレンジド能力向上活動			*		*		*		*		*		*	チャレンジドの能力向上を目的として、実習活動を実施した。 ・実習活動用消耗品等 ・参加者 6回×20名=120名	94,818
自立した施設運営や就労支援のスタッフ研修											*			自立した施設運営や就労支援強化に向け、スタッフを対象にした研修会へ参加した。 ・受講料、宿泊費、交通費等 ・参加者 1回×1名=1名	2,500
チャレンジドの「働く」を通じたまちづくり事業														チャレンジドの「働く」につながる体験を積み重ねていくための事業はコロナで中止した。 ----- <保護者支援に関する事業(のりカフェ)> コロナで中止した。	0
地域の方々とチャレンジドの共生事業														チャレンジドの地域交流事業の実施に向けて周知活動及び交流会の実施はコロナで中止した。 ----- チャレンジドの職域を広げるための研究として花苗作りは経費を使わず研究を続けた。 ・参加者 4名×12ヶ月×22日=1,056名	0
行事回数: 553回 参加人員: 3,304名														349,784	

イ 介護予防に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
健康体操	8回/月	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	講師による介護予防体操と健康講話を継続した。 ・講師謝礼、器具補充等 ・参加者 74回×11名=814名	211,400
男のレシピ研究会				*	*			*	*	*			*	調理を通して参加者のふれあい交流を深めた。 ・器具補助等 ・参加者 6回×9名=54名	39,615
認知症サポーター養成講座									*					健康体操参加者対象に認知症サポーター養成講座を実施した。 ・啓発用資料、消耗品等 ・参加者 1回×16名=16名	0
宅老所訪問による介護予防活動						*	*	*	*	*			*	宅老所利用者に対し介護予防のために食事支援した。 ・消耗品等 ・参加者 6回 150名	2,189
要援護者支援 (H30年度より地域の防災防犯に関する事業から移行)	*		*	*	*	*	*	*	*	*			*	声かけ、見守り地域活動の重点展開を行った。また、地区内の要支援者を調査し、有事の際の要支援者の人数、位置、支援内容の把握に利用した。 ・調査、訪問活動、消耗品等 ・対象者9回×15名=135名	105,000
生涯現役のまちづくり活動			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	生涯現役のまちづくり活動事業として、青空市等において活動メニューを実施 ・資料、調査、消耗品等 ・参加者 50回×30名=1,500名	14,195
行事回数: 146回 参加人員: 2,669名														372,399	

ウ 子どもの健全育成に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
子どもの居場所づくり	360日開放			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	就学前の児童の遊び場や親同士の交流を推進し、子育て支援の場を整備、提供した。 ・環境整備等 (コミュニティスペース・談話室)	32,900
親向け講座				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	ストレッチ体操を継続した。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 20回×10名=200名	54,000
子ども向け講座										*	*			習字講座を実施した。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 2回 25名	12,000
季節特別講座										*				冬休みにしめ縄講座を開催した。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 1回×11名=11名	3,000
親子ふれあい講座						*	*				*			竹細工で昆虫を作成し親子向け講座を実施した。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 3回×8名=24名	0
ものづくり講座														凧作りなど、ものづくり講座はコロナで中止した。	0
子どもの健全育成活動補助		*											*	地域の団体と協働で健全育成に対し支援を図った。 ・啓蒙活動品、消耗品等 ・支援団体 キッズクラブ、ラビットホース、おやじの会	146,740
青少年の非行防止活動														講演会及び地域の親向け講座はコロナで中止した。	0
子どもの明るい未来を支援する活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	子どもの健全育成に関する活動に参画した。 ①「ステップJr」の学習項目支援(ものづくり等)(4回=40人) ②「ステップ」の昼食支援(7回=189人) ③お昼の弁当支援(コロナ期間)の継続(23回=690人) (子ども食堂)	0
行事回数: 60回 参加人員: 1,179名														248,640	

エ 地域の防災防犯に関する事業

(単位:円)

項目	活動月												内容・予算	金額
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
個別防災訓練													親子を対象に体験型の防災訓練を継続しての実施はコロナで中止した。	0
総合防災訓練													総合防災訓練を実施し、地域防災力の向上を図る事はコロナで中止した	0
防災倉庫管理							*					*	港小学校、南中学校の資機材倉庫内機材の管理及び試運転等を行った。 ・2ヶ所(港小学校・南中学校) ・参加者 2回×2ヶ所×3名=12名	200,800
3町内会防災力向上勉強会													3町内会毎に、理事及び班長を対象に防災勉強会を開催したり、南部第2ふれあいプラザにて避難所運営、クロスロードゲームを対象に防災訓練を行う事はコロナで中止した。	0
青色防犯パトロール	4回/週	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	青色回転灯装備車による防犯パトロールを継続した。毎週木曜日は昼の時間帯にてパトロールを実施した。 ・ガソリン代、車輛整備点検等 ・参加者 300名 週4回(140回/年)	102,290
子どもの安全見守り			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	下校時や夜間の見回り「子ども110番の家」との連携などを行った。 ・啓発用資料、消耗品等 ・のぼり交換等 2回 15名 ・パトロール等 48回 96名 ・下校時見守り 130回×2ヶ所×1名=260名	222,530
防犯灯管理	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	港小学校区内の防犯灯の球切れの取り次ぎや修理依頼などを行った。 ・修理、球交換等	435,419
行事回数: 322回 参加人員: 683名												961,039		

オ 公共施設の管理等に関する事業

オー① 公園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
公園定期管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	碧海公園、淵崎公園、外淵公園の定期清掃と管理を行った。 ・修理、消耗品、謝礼チケット等 ・2回/月×12名=288名×3公園=864名 計60回	910,058
町内の公園まつり盛り上げ														公園まつりで地域コミュニケーション広場の活用を支援はコロナで中止した。	0
稗田川堤防環境管理					*				*					稗田川堤防の論地橋から外淵橋までの二池町側堤防の草刈等環境維持管理をした。 ・参加者 2回×7名=14名 行事回数: 62回 参加人員: 878名	20,873
930,931															

オー② ふれあい福祉農園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
ふれあい福祉農園管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	南部保育園の園児と共に農園管理を行い高齢者と幼児のふれあいの場を作った。 〈園場整備と日々管理〉 水やり、草取り、追肥、作物の手入れ ・5、11月 耕運、漉込み(堆肥、石灰、肥料)、燃料 ・5、6、7、8、9、10月 除草、追肥、水やり等 ・参加者 12ヶ月×6回×3名=216名	21,121
			*	*			*	*				*		〈植付け〉種、苗他 ・5月 ミニトマト、ナス ・6月 薩摩芋、落花生 ・9、10月 大根 ・2月 じゃがいも ・参加者 5回×2名=10名	
			*	*	*		*				*			〈収穫〉 ・5月 じゃがいも 1回×70名=70名 ・7、8月(ナス、ミニトマト) 1回×10名=10名 ・10月 (薩摩芋、落花生) 3回×30名= 90名 ・1月(大根) 1回×2名= 2名 行事回数: 83回 参加人員: 398名	
21,121															

オー③ プラザ、第2ふれあいプラザ

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
事務管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上を意識し運営をした。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	1,500,250
事務活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	リモートでの視察対応、広報活動等を行った ・行政他、連絡・調整(講習、見学対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(プラザ管理人:6人、第2管理人:6人) ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費、保険等	12,587,938
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・放課後の子どもの居場所提供 ・各種会議への会場提供	8,400
プラザ利用者 3,352人 第2利用者 8,001人															
合 計															14,096,588

オ一④ 図書・体育館鍵管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
図書管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・本の入替2回/年、読書啓発、蔵書の整理	0
体育館鍵管理				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・港小学校施設開放の施設鍵管理	225,000
合 計														225,000	

オ一⑤ まち協事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
事業管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	3,451,069
事務局活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	TAF-netの発行を含め広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学、取材対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	352,882
合 計														3,803,951	

カ 地域資源活用事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
地域資源活用活動														地域資源の魅力を理解し、活用を図り地域の活性化を目指した。 川まつり、シルバーフェスタ、第2プラザ文化展等はコロナで中止した	0
					*				*	*				文化、伝統伝えたい活動 ・参加者 3回 10名(港小卒業記念陶板等)	90,337
				*	*	*			*	*		*	*	かわらパーク製作維持(洲崎公園内) ・材料、機械借用、その他 ・参加者 7回×1名=7名	2,178
														豆まき祭はコロナで中止した	0
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	コミュニティビジネズ(小規模土木工事) 19件 ・資材、器械借用費、その他	交付金対象外 197,499
生涯教育活動 (社会教育推進事業)				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	まちづくりの見地から、社会教育活動を考え、南部第2ふれあいプラザをその実現の場として有効活用した。 ・参加者 10回/年 100名	160,180
行事回数: 39回 参加人員: 117名														450,194	

第2号議案

令和2年度 特定非営利活動に係る事業会計収支決算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人高浜南部まちづくり協議会
(単位:円)

資金収支の部

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 経常収入の部				
1 事業収入	14,604,000	14,344,790	△ 259,210	
1) 介護予防に関する事業収入	70,000	24,500	△ 45,500	参加者負担金
2) 子どもの健全育成に関する事業収入	50,000	41,000	△ 9,000	参加者負担金
3) 地域の防災・防犯に関する事業収入	80,000	0	△ 80,000	参加者負担金
4) 公共施設の管理等に関する事業収入	14,184,000	14,135,000	△ 49,000	南部ふれあいプラザおよび第2プラザ管理受託収入13,984,000円、港小体育館遊管理収入151,000円
5) コミュニティビジネス収入	220,000	140,790	△ 79,210	
6) 第2プラザ		3,500		参加者負担金
2 補助金等収入	8,059,000	6,572,468	△ 1,486,532	
1) 交付金収入	7,894,000	6,456,468	△ 1,437,532	市民予算枠事業交付金3,915,000円-495,000円-942,532円、地域内分権内推進事業交付金3,979,000円
2) 受取民間助成金	165,000	116,000	△ 49,000	生涯教育活動 碧海町町内会36,000円、田戸町町内会41,000円、二池町町内会39,000円
3 公共施設利用料収入	400,660	570,150	169,490	
1) 施設利用料収入	400,660	570,150	169,490	南部ふれあいプラザ利用料収入1,540円 第2プラザ利用料収入568,610円
4 雑収入	300,000	559,363		
1) 受取利息	0	64	64	利息
2) 雑収入	300,000	559,299	259,299	コピー代・軽トラ等貸出料(59,299円)+第2プラザ休業補償(1Fと第2プラザ合計500,000円)
3) 前期損益修正益	0	0	0	
経常収入合計	23,363,660	22,046,771	△ 1,316,889	
II 経常支出の部				
1 事業費	20,945,000	17,655,696	△ 3,289,304	
1) チャレンジの自立支援に関する事業費	569,000	349,784	△ 219,216	事業報告参照[ア]
2) 介護予防に関する事業費	664,000	372,399	△ 291,601	事業報告参照[イ]
3) 子どもの健全育成に関する事業費	631,000	248,640	△ 382,360	事業報告参照[ウ]
4) 地域の防災・防犯に関する事業費	1,580,000	961,039	△ 618,961	事業報告参照[エ]
5) 公共施設の管理等に関する事業費	16,449,000	15,273,640	△ 1,175,360	事業報告参照[オ]①~④
6) 地域資源活用事業費	1,052,000	450,194	△ 601,806	事業報告[カ]
2 管理費	3,221,000	3,803,951	582,951	事業報告[オ]⑤
1) 給料手当	720,000	720,000	0	非常勤職員
2) 福利厚生費	5,000	15,000	10,000	香典、生花一對
3) 会議費	5,000	17,744	12,744	総会、理事会、役員会など
4) 修繕費	50,000	188,334	138,334	軽トラ、ノア修理代ほか
5) 旅費交通費	50,000	0	△ 50,000	
6) 通信運搬費	1,000	8,482	7,482	切手代
7) 消耗品費	400,000	354,518	△ 45,482	事務用品など
8) 燃料費	180,000	131,544	△ 48,456	ノア、軽トラガソリン代
9) 減価償却費	550,000	413,124	△ 136,876	ハイゼット、ウッドチップパー、草刈り機
10) 保険料	250,000	352,215	102,215	自動車保険料、活動保険料
11) 諸会費		3,000	3,000	刈谷法人会高浜支部
12) 租税公課	500,000	708,500	208,500	消費税、固定資産税等
13) 支払手数料	500,000	623,700	123,700	税理士報酬など
14) 寄付金	0	250,000	250,000	1F休業補償
15) 雑費	10,000	19,790	9,790	振込手数料など
3 予備費	6,661	0	△ 6,661	
1) 予備費	6,661	84,000	77,339	4/27 追加返金分(総合防災)
経常支出合計	24,172,661	21,459,647	△ 2,713,014	
経常収支差額	△ 809,001	587,124	1,396,125	

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
Ⅲ その他資金収入の部				
その他資金収入 計	0	0	0	
Ⅳ その他資金支出の部				
什器備品支出	0	0	0	
その他資金支出 計	0	0	0	
法人税等	0	71,000	71,000	
当期収支差額	△ 809,001	516,124	1,325,125	
前期繰越収支差額	809,001	2,803,605	1,994,604	
次期繰越収支差額	0	3,319,729	3,319,729	

正味財産増減計算の部	予算額	決算額	差異	備 考
(正味財産増減の部)				
V 正味財産増加の部				
1 資産増加額				
1) 当期収支差額	0	0	0	
2) 車両購入	0	0	0	
2 負債減少額	0	0	0	
増加額合計	0	0	0	
Ⅵ 正味財産減少の部				
1 資産減少額				
1) 当期収支差額	809,001	△ 516,124	△ 1,325,125	
2) 車両購入代金	0		0	
2 負債増加額	0	0	0	
減少額合計	809,001	△ 516,124	△ 1,325,125	
当期正味財産増加額	△ 809,001	516,124	1,325,125	
前期繰越正味財産額	2,803,605	2,803,605	0	
当期正味財産合計	1,994,604	3,319,729	1,325,125	

監 査 報 告

上記の収支決算報告について詳細に監査の結果、適正である事を認めます。

令和3年5月19日

特定非営利活動法人高浜南部まちづくり協議会

監事 都築 恒夫 印

監事 高橋 正 印

当局の指摘により監事の自筆署名及び捺印は略しています

1. 事業実施の方針

高浜南部まちづくり協議会は、高浜市立港小学校区内の住民や各種団体が互いに協力し、住民相互の連帯感と自治意識の向上を図り、高齢者、チャレンジド(障がい者)、子どもたちを始め、すべての住民が共に支えあい、やすらぎとふれあいのある心豊かな地域共生のまちづくりを目的とする事が設立の理念として示されています。

令和3年度もコロナウイルス拡散防止に努めながらの活動となります。また第6次総合計画の継続項目と合わせ、新しく取り組む第7次総合計画の達成に向けての活動を地域住民の力を合わせて遂行していきます。

2. 事業の実施に関する事項

ア チャレンジドの自立支援に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
地域美化活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの地域共生の理解度向上を更に定着するため、プラザ周辺の美化活動を実施する。 ・草刈り、花苗、消耗品等 ・参加者 12回×25名=300名	70,000
就労体験活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの就労支援に向け、プラザ駐車場や階段・トイレの清掃活動を通して就労実習・就労体験を実施する。 ・お茶代、消耗品等 ・参加者 12ヶ月×22日×7名=1,848名	185,000
施設等見学会						*								先進的事例施設等の視察研修を行い、取り組み状況からスキルアップを目指す。 ・交通費、資料等 ・参加者 1回×3名=3名	60,000
チャレンジド能力向上活動			*		*		*		*		*		*	チャレンジドの能力向上を目的として、実習活動を実施する。 ・実習活動用消耗品等 ・参加者 6回×20名=120名	64,000
自立した施設運営や就労支援のスタッフ研修							*		*					自立した施設運営や就労支援強化に向け、スタッフを対象にした研修会へ参加する。 ・受講料、宿泊費、交通費等 ・参加者 2回×1名=2名	20,000
チャレンジドの「働く」を通じたまちづくり事業											*	*		チャレンジドの「働く」につながる体験を積み重ねていくための事業 〈チャレンジドパン教室〉 ・参加者 2回 37名	72,000
						*		*						〈保護者支援に関する事業(のりカフェ)〉 ・講師謝礼、事務費等 ・参加者 2回×10名=20名	
地域の方々とチャレンジドの共生事業												*		チャレンジドの地域交流事業の実施に向けて周知活動及び交流会の実施。 〈ポッチャ大会〉 ・消耗品、会場費等 ・参加者 1回 100名	70,000
							*	*	*	*				チャレンジドの職域を広げるための研究。 ・参加者 4回×10名=40名	
行事回数: 294回 参加人員: 2,470名															541,000

イ 介護予防に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
健康体操	8回/月	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	講師による介護予防体操と健康講話を継続する。 ・講師謝礼、器具補充等 ・参加者 80回×12名=960名	300,000
男のレシピ研究会	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	調理を通して参加者のふれあい交流を深める。 ・器具補助等 ・参加者 11回×10名=110名	105,000
認知症サポーター養成講座										*	*	*	*	各町内会・小学校等を対象に認知症サポーター養成講座を実施する。 ・啓発用資料、消耗品等 ・参加者 4回×20名=80名	20,000
宅老所訪問による介護予防活動	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	宅老所利用者に対し介護予防のために食事支援する。 ・消耗品等 ・参加者 11回 300名	25,000
要支援者支援 (H30年度より地域の防災防犯に関する事業から移行)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	声かけ、見守り地域活動の重点展開を行う。また、地区内の要支援者を調査し、有事の際の要支援者の人数、位置、支援内容の把握に利用する。 ・調査、訪問活動、消耗品等 ・対象者12回×15名=180名	164,000
生涯現役のまちづくり活動	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	生涯現役のまちづくり活動事業として、青空市等において活動メニューを実施 ・資料、調査、消耗品等 ・参加者 11回×100名=1,100名	50,000
行事回数: 129回 参加人員: 2,730名														664,000	

ウ 子どもの健全育成に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
子どもの居場所づくり	360日開放			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	就学前の児童の遊び場や親同士の交流を推進し、子育て支援の場を整備、提供する。 ・支援者謝礼、玩具の補充等 (コミュニティスペース・談話室)	24,000
親向け講座	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	ストレッチ体操、アロマクラフトなど親向け講座を継続する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 25回×8名=200名	113,000
子ども向け講座				*	*					*				工作や子ども料理など子ども講座を継続する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 4回 40名	35,000
季節特別講座				*	*					*				夏休み・冬休みにさんすう塾・書道講座などを開催する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 7回×10名=70名	20,000
親子ふれあい講座				*										竹細工で虫やフレームなど親子向けの講座を実施し交流を図る。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 1回×15名=15名	3,000
ものづくり講座										*	*			凧作り・ワラのほうきなど、ものづくり講座を継続する。 ・講師謝礼、材料、消耗品等 ・参加者 2回×15名=30名	13,000
子どもの健全育成活動補助		*												地域の団体と協働で健全育成に対し支援を図る。 ・啓蒙活動品、消耗品等 ・支援団体 キッズクラブ、ラビットハウス、おやじの会	133,000
青少年の非行防止活動												*		講演会及び地域の観、教師向け講座を実施する。 ・講師謝礼、交通費、消耗品等 ・参加者 1回×300名=300名	150,000
子どもの明るい未来を支援する活動	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	子どもの健全育成に関する活動に参画する。 ①「ステップJr.」の学習項目支援(ものづくり等)(2回=20人) ②「ステップ」の昼食支援及びイベント支援(6回=27人) ③夕食支援の継続(24回=345人) ・参加者 32回=392名	0
行事回数: 72回 参加人員: 1,047名														491,000	

エ 地域の防災防犯に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
個別防災訓練									*	*				親子を対象に体験型の防災訓練を継続して実施する。 実施先:名古屋市港防災センター ・交通費、消耗品等 ・参加者 2回×60名=120名	240,000
総合防災訓練							*							総合防災訓練を実施し、地域防災力の向上を図る。 ・高浜市総合防災訓練 ・参加者 1回×250名=250名	84,000
防災倉庫管理							*					*		港小学校、南中学校の資機材倉庫内機材の管理及び試運転等を行う。 ・2ヶ所(港小学校・南中学校) ・参加者 2回×2ヶ所×3名=12名	26,000
3町内会防災力向上勉強会				*			*		*					3町内会毎に、理事及び班長を対象に防災勉強会を開催する。 また、南部第2ふれあいプラザにて避難所運営、クロスロードゲームを対象に防災訓練を行う。 ・防災体験用品、消耗品等 ・参加者 3町×計3回=230名 (田戸80名、碧海30名、二池120名)	128,000
青色防犯パトロール	4回/週		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	青色回転灯装備車による防犯パトロールを継続する。 毎週火曜日は昼の時間帯にてパトロールを実施。 ・ガソリン代、車輛整備点検等 ・参加者 350名 週4回(160回/年)	458,000
子どもの安全見守り				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	下校時や夜間の見回り「子ども110番の家」との連携など。 ・啓発用資料、消耗品等 ・のぼり交換等 2回 15名 ・パトロール等 48回 96名 ・下校時見守り 150回×2ヶ所×1名=300名	320,000
防犯灯管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	港小学校区内の防犯灯の球切れの取り次ぎや修理依頼などを行う。 ・修理、球交換等	324,000
行事回数: 368回 参加人員: 1,373名															1,580,000

オ 公共施設の管理等に関する事業

オー① 公園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
公園定期管理		*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	碧海公園、洲崎公園、外淵公園の定期清掃と管理を行う。 ・修理、消耗品、謝礼チケット等 ・2回/月×15名=330名×3公園=990名 計66回	1,982,000
町内の公園 まつり盛り上げ									*				*	公園まつりで地域コミュニケーション広場の活用を支援。 ・11月(外淵公園) =参加者250名 ・3月(碧海公園) =参加者250名	100,000
稗田川堤防 環境管理			*		*				*					稗田川堤防の論地橋から外淵橋までの二池町側堤防の草刈等環境維持管理をする。 ・参加者 3回×10名=30名	71,000
行事回数: 71回 参加人員: 1,520名														2,153,000	

オー② ふれあい福祉農園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
ふれあい福祉 農園管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	南部保育園、南部幼稚園の園児と共に農園管理を行い高齢者と、幼児のふれあいの場を作る。 <園場整備と日々管理> 水やり、草取り、追肥、作物の手入れ ・5、11月 耕運、漑込み(堆肥、石灰、肥料)、燃料 ・5、6、7、8、9、10月 除草、追肥、水やり等 ・参加者 12ヶ月×6回×3名=216名	62,000
			*	*			*	*				*		<植付け>種、苗他 ・5月 サツマイモ、ミニトマト、ナス ・6月 薩摩芋、落花生 ・9月 大根 ・10月 玉ねぎ ・2月 じゃがいも ・参加者 5回×30名=150名	
			*		*	*		*				*	*	<収穫> ・5月 たまねぎ、じゃがいも ・7、8月(ナス、ミニトマト、トウモロコシ) 6回×25名=150名 ・10月 (薩摩芋、落花生) 3回×30名= 90名 ・1、2月(大根) 3回×30名= 90名	
行事回数: 89回 参加人員: 696名														62,000	

オー③ プラザ、第2ふれあいプラザ

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
事務管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	1,800,000
事務活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(プラザ管理人:6人、第2管理人:6人) ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費、保険等	12,134,000
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・放課後の子どもの居場所提供 ・各種会議への会場提供	100,000
プラザ利用者 12,500人 第2利用者 12,500人															
合計														14,034,000	

オ-④ 図書・体育館鍵管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
図書管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・本の入替2回/年、読書啓発、蔵書の整理	0
学校体育館鍵管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・港小学校施設開放の施設鍵管理	250,000
合 計														250,000	

オ-⑤ まち協事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
事業管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	3,435,000
事務局活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	TAF-netの発行を含め広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学、取材対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	150,000
合 計														3,585,000	

カ 地域資源活用事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
地域資源活用活動														地域資源の魅力を理解し、活用を図り地域の活性化を目指す。 川まつり、シルバーフェスタ、第2プラザ文化展等 ・材料、消耗品、その他 ・参加者 6回 900名	110,000
					*				*	*				文化、伝統伝えたい活動 ・参加者 6回 410名	145,000
				*	*	*			*	*		*	*	かわらパーク製作維持(洲崎公園内) ・材料、機械借用、その他 ・参加者 7回×4名=28名	80,000
													*	豆まき祭 ※コミュニティビジネスより支出 ・資材、豆等 ・参加者 1回×150名=150名	0
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	コミュニティビジネス(小規模土木工事) 10件 ・資材、器械借用費、その他	交付金対象外 200,000
生涯教育活動 (社会教育推進事業)				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	まちづくりの見地から、社会教育活動を考え、南部第2ふれあいプラザをその実現の場として有効活用していく。 ・参加者 20回/年1,000名	497,000
行事回数: 50回 参加人員: 2,488名														1,032,000	

第4号議案

令和3年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算書(案)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会
(単位:円)

資金収支の部

科 目	金 額		備 考
I 経常収入の部			
1 事業収入		14,504,000	
1) 介護予防に関する事業収入	20,000		前年度参考
2) 子どもの健全育成に関する事業収入	40,000		前年度参考
3) 地域の防災・防犯に関する事業収入	10,000		前年度参考
4) 公共施設の管理に関する事業収入	14,234,000		南部ふれあいプラザおよび第2プラザ管理受託収入14,034,000円 港小体育館管理収入200,000円 小規模土木工事実施収入200,000円
5) コミュニティービジネス収入	200,000		
2 補助金等収入		7,873,000	
1) 交付金収入	7,708,000		市民予算枠3,747,000円 地域内分権推進事業 3,961,000円 生涯教育活動 碧海町町内会51,000円、田戸町町内会59,000円、二池町町内会55,000円
2) 受取民間助成金	165,000		
3 公共施設利用料収入		400,660	
1) 施設利用料収入	400,660		第2プラザ利用料収入400,000円 南部ふれあいプラザ利用料収入660円
4 雑収入		300,000	
1) 雑収入	300,000		コピー代、軽トラ等貸出料
経常収入合計		23,077,660	
II 経常支出の部			
1 事業費		20,807,000	
1) チャレンジの自立支援に関する事業費	541,000		事業計画参照[ア]
2) 介護予防に関する事業費	664,000		事業計画参照[イ]
3) 子どもの健全育成に関する事業費	491,000		事業計画参照[ウ]
4) 地域の防災・防犯に関する事業費	1,580,000		事業計画参照[エ]
5) 公共施設の管理に関する事業費	16,499,000		事業計画参照[オ]①~④
6) 地域資源活用事業	1,032,000		事業計画参照[カ]
2 管理費		3,585,000	
1) 給料手当	720,000		事業計画参照[オ]⑤ 非常勤職員
2) 福利厚生費	15,000		前年度参考
3) 会議費	20,000		総会、理事会、役員会など
4) 修繕費	200,000		補修ほか
5) 旅費交通費	50,000		出張旅費など
6) 通信運搬費	10,000		切手・はがき代など
7) 消耗品費	350,000		事務用品、コピー代など
8) 燃料費	200,000		ガソリン代など
9) 減価償却費	420,000		ハイゼット、ウッドチップパー、草刈り機
10) 保険料	350,000		自動車保険料、活動保険料など
11) 租税公課	600,000		消費税、固定資産税等
12) 支払手数料	630,000		税理士報酬など
13) 雑費	20,000		振込手数料など
3 予備費		10,785	
1) 予備費	10,785		
経常支出合計		24,402,785	
経常収支差額		△ 1,325,125	
前期繰越金		1,325,125	
差引		0	

※科目間の費用の流用を可とする。但し、理事会の承認を要する。

第5号議案

令和3年度 理事・監事選任（案）

太文字は新就任理事を示す

（順不同 敬称略）

	氏名		役職	担当業務・加入団体等
1	水野 輝久	※	理事	理事長
2	前沢 一則	※	理事	副理事長・防犯グループリーダー
3	水野 厚也	※	理事	副理事長・防災グループリーダー
4	福島 伸一郎	※	理事	事務局長・防災グループサブリーダー・令和3年度碧海町町内会会長
5	神谷 義国	※	理事	新事業企画・子どもグループリーダー
6	都築 英補	※	理事	事務局・PMグループリーダー
7	榊原 四三吉	※	理事	事務局・生きがいグループリーダー・PMグループサブリーダー
8	清水 恵子	※	理事	事務局・広報・子どもグループサブリーダー
9	牧野 和博	※	理事	第2プラザグループリーダー
10	神谷 伸一	※	理事	ふれあい農園グループリーダー・田戸町福德会会長
11	田代 清一	※	理事	新事業企画
12	門脇 亮也	※	理事	チャレンジド支援グループリーダー
13	神谷 環光	※	理事	地元企業代表
14	岡本 英毅	※	理事	防犯グループサブリーダー
15	神谷 美百合	※	理事	新事業企画
16	内村 克則		理事	事務局・広報・防災グループサブリーダー
17	田島 節夫		理事	生きがいグループサブリーダー
18	山上 晶子		理事	チャレンジド支援グループサブリーダー
19	神谷 義彦		理事	民生委員
20	木村 進午		理事	洲崎公園管理グループリーダー
21	角谷 國晴		理事	碧海公園管理グループリーダー・第2プラザグループ運営委員長
22	都築 直久		理事	外淵公園管理グループリーダー
23	石川 克弥		理事	令和3年度田戸町町内会会長・第2プラザグループサブリーダー
24	横山 則夫		理事	令和3年度二池町町内会会長・第2プラザグループサブリーダー
25	石川 俊之		理事	令和3年度田戸町町内会副会長
26	岸本 和行		理事	令和3年度碧海町町内会副会長
27	神谷 泰史		理事	令和3年度二池町町内会副会長
28	清水 美智男		理事	南中学校校長
29	奥谷 敦子		理事	港小学校校長
30	杉浦 栄子		理事	南部保育園園長
31	杉江 栄子		理事	南部幼稚園園長
32	浦 栄蔵		理事	碧海クラブ会長
33	水野 和重		理事	二池クラブ会長
34	橋本 友樹		理事	港小学区おやじの会代表
35	森 俊明		理事	港小学校PTA会長
36	神谷 幸次		理事	港キッズクラブ会長
37	櫻井 みどり		理事	高浜婦人の会高浜支部代表
38	横山 奨		理事	消防団第二分団分団長
39	高橋 正		監事	元南中学校校長
40	江坂 正行		監事	元田戸町町内会会長

※印は常任理事